

(参考)官民連携推進協議会とPPP/PFI検討会の合同開催について

- 上下水道の執行体制の脆弱化、財政状況の逼迫、老朽化施設の増大等が進む中、機能・サービスの水準を持続的に確保していくため、課題解決の有効な手段の一つとしてPPP/PFI（官民連携）を推進
- 本年度、初めて「水道分野における官民連携推進協議会」と「下水道分野におけるPPP/PFI検討会」を合同開催し、上下水道分野の官民が一同に会する「場」を創出することで、上下水道一体のウォーターPPP推進の機運を醸成

■ 水道分野における官民連携推進協議会*

経済産業省と連携し、水道事業者等と民間事業者との連携を促進することを目的とし、全国各地で開催。水道事業者等と民間事業者とのフリーマッチング等を実施。

■ 開催実績



年月日	開催地	内容	水道事業者数	民間事業者数
R6.8.2	三重	・プレゼンテーション ・フリーマッチング ・国における官民連携に関する取組	17団体 (36人)	49社 (97人)
R6.9.12	北海道	・プレゼンテーション ・フリーマッチング ・国における官民連携に関する取組	17団体 (31人)	33社 (65人)

*本年度から、下水道分野からの参加を可能とするボーダレス化も試行。

■ 下水道分野におけるPPP/PFI検討会*

多様なPPP/PFI導入に向けて、情報・ノウハウを共有・意見交換等を実施。検討会のもとにウォーターPPPを導入する際に課題となる事項や解決方策に対して具体的な検討を行うウォーターPPP分科会を設置。

■ 開催実績



年月日	開催地	内容	地方公共団体数	参加者数
R6.6.28	オンライン	・情報提供	610団体	939名
R6.8.2	東京**	・情報提供 ・班別討議	53団体	85名
R6.9.3	大阪**	・情報提供 ・班別討議	61団体	135名
R6.10.4	福岡**	・情報提供 ・班別討議	37団体	75名

*本年度から、水道分野からの参加を可能とするボーダレス化も試行。

**ウォーターPPP分科会を開催。